

農協役員室で——ネズミ盗聴器

元農協学園長

秋田 義信



いつもの農協役員室。此処に來

ている人は農協の役員ばかりでな

く、「高等油売り」や、オンベ様

などである。たまに、家族からハ

ンジガしで、此処へ来て組合長や

専務にこぼしている人もある。

塩太郎「組合長！吾（ワ）、この

ごろ、指先がヒレヒレするので、

工（家）のフト達にしゃべったら、

『血圧だ。アタリの前ぶれだ』と

言われて…」

オンベ「アンプネよ、生命共済さ、

ナンボ入っているか？」

油売り「毎朝、酢を杯（さかすき）

半分ぐらいに、水を割って飲めば

よいと、医者から教えられたこと

があるな——」

オンベ「酒・飲・み・や・塩・口・の・人・ば・か・り

でなく、妻君に敷かれてる恐妻

家の血圧が高いらしいな——」

オンベ「可哀想だナ——」

塩太郎「血圧が高い人は、大体、

親ゆずりの血統らしいが、そつ

う人は宝クジを買えばいいぞつだ」

油売り「ア・ダ・ラ・ネ・エ・か・ら・か？」

塩太郎「このごろ、ドンジ穴が小

さくなつて、便秘して…」

組合長「それや、腸が細くなつて

いるのでなく、食いものワゲだ

べ？」

オンベ「野菜と、りんごを多く食

えばいいぞつだ」

組合長「長野などが長寿県と

なっているが、野菜を多く食べる

からだぞつだ」

油売り「オラ、兎や山羊の子孫で

ネエジヤ。タバコはまた、国家の

ためだよ。国税を」

塩太郎「それや、テンポな話だ」

油売り「ところで、テンポの語源

はナンダべ。あちこちに、テンポ

な者が居るけれども…」

オンベ「幕末の天保年間に、幕府

が「天保保度令」なるものを布令

したぞつだ。いわゆる禁止令だ。

その中に、あまりに厳しいものが

あったので、民衆が「テンポだ、

あんまりだ」と不満を言ったぞつ

で、そこから極端なことや、変わ

こと」と言つようになったのだぞ

うだ。

油売り「このツンボケは？」

オンベ「大昔、浪岡の北の中山山

脈や、岩木山の周辺に、大和政府

のような勢力に従わない勢力が

あったぞつで、それを、大和勢が

「あのツンボケ」と称したのだぞ

うだ。

